



志木二小だより

<http://www.shiki2syo.ed.jp/> 志木二小 検索

令和6年度 6月号
志木市立志木第二小学校
志木市館1丁目2番1号
TEL 472-0540

学校教育目標 **進んで学ぶ子 心の豊かな子 体をきたえる子**

児童数	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	たんぽぽ	5/31現在
	74	82	82	85	82	75	13	493

あいさつで相手も自分も大切に

～おはよう・こんにちは・こんばんは・おやすみ～

校長 佐々木 宰

志木二小に着任して、子供たちのたくさんの素敵な一面に毎日のように遭遇します。そのうちのひとつが「朝のあいさつ」です。

毎朝、二小っ子を校門の近くで待っていると気持ちのよい声で

「おはようございます。」とあいさつをしてくれます。おかげで

毎日気持ちのよい1日をスタートすることができます。二小っ子の良さをさらに伸ばすことができたらと思い、先日全校集会では、その「あいさつ」について次のような話をしました。



よく言葉にするあいさつである「おはよう」や「こんにちは」等には、(諸説ありますが)それぞれの言葉に由来があります。例えば「おはよう」は「お早くお着きでございますね。」が元になり「早くから準備をする方へのねぎらいの言葉」であったことを話しました。そこで、子供たちに、もしも「おはよう」の後に続く思いがあるとしたら・・・と問いかけてみました。子供たちは真剣に考えてくれ、次のような思いを教えてくださいました。

《相手が交通指導員さんの場合》

- ・(おはようございます。) 朝早くから、私たちのために準備をしてくれてありがとうございます。
- ・(おはようございます。) いつも朝から見守ってくれ、ありがとうございます。 等々

《相手が友達の場合》

- ・(おはよう。) 今日も一日がんばろうね。
- ・(おはよう。) 今日も一緒に遊ぼうね。何をして遊ぶ? 等々

その後、「こんにちは」や「こんばんは」、「おやすみ」も同じようにそれぞれの元になった言葉や思いについて伝えました。

普段何気なく使っているあいさつには、相手をおもいやったり、ねぎらったりする意味が含まれています。あいさつがとても素敵な二小っ子には、そんな「相手を大切にできる子供たち」に育って欲しいと願っています。そして、「相手を大切にすることができる人」は、「必ず自分も大切にもらえる」と伝えました。まわりの人も、自分自身も大切にできるそんな大人に成長してほしいと思います。

ちなみに私は、朝、子供たちにあいさつをしている時は「(おはようございます。) 今日よく登校してきたね。今日一日にがんばるんだよ。」という思いを込めています・・・。

小中一貫教育・義務教育学校の開校にむけて・・・

<志木二中学区で育てる力～社会で胸を張って自己実現できる子を育てるために～>

志木二中学区では、それぞれの学校の教員が他校の児童や生徒にも授業を行う取組を実践しています。先日は、来年度中学生になる6年生が二中へ行き、二中の美術室で中学校の美術の先生に「風景画」についての授業をしていただきました。たくさんの風景画を見せていただき、作品の解説をしていただいたり、技法について教えていただいたりしました。6年生の子供たちからは「説明が詳しくて分かりやすかった。」「心象風景画ということをはじめて知った。」等、中学校ならではの専門的な授業に興味を高めました。今後も、小学校のよさ・中学校のよさを生かし、子供たちのよさを伸ばしていきたいと思っています。

